2019年８月26日

各　位

会 社 名　株 式 会 社 ア ク リ ー ト
代表者名　代表取締役社長　　田中　優成
（コード番号：4395、東証マザーズ）
問合せ先　取締役　ビジネスサポート部門
ゼネラルマネージャー　立山　耕司
電話番号　03-5433-0589

ＳＭＳによる大腸がん検診案内に関する連携協定締結のお知らせ

当社は、沖縄県浦添市（市長：松本哲治、以下「浦添市」という。）および、ケイスリー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役 幸地正樹、以下「Ｋ３社」という。）と、沖縄県内初の導入推進の取り組みとして、浦添市民に対する健康分野におけるＳＭＳを活用した「大腸がん検診のお知らせ」を行うことを目的とした連携協定の締結に合意したことをお知らせいたします。

記

１．連携協定締結の理由

当社は積極的なアライアンスによりＳＭＳを活用した付加価値の高い新サービス「ＳＭＳ×α」の開発による社会問題解決への貢献を今後の成長戦略の重要なポイントと考えております。ＳＭＳ配信サービスは、携帯電話を保有する全ての人に配信が可能なサービスであり、地方自治体におけるがん検診の受診率向上を目指したＳＭＳ配信サービスで、がんの早期発見による市民の健康寿命の延伸、生活の質の向上への寄与を目指します。

大腸がんによる死亡はがんの死因のなかでも上位を占めます。浦添市では早期発見・早期治療に有効とされている大腸がん検診を推進しており、これまでも案内通知等による受診勧奨を実施しておりしたが、今回さらなる受診率向上を目指しており、当社は、浦添市民へ質の高い行政サービスの提供と行政効率化の実現に貢献してまいります。

本提携により、当社は、2019年３月28日に発表し推進している、Ｋ３社との業務提携による社会課題の解決に向けた、地方自治体向けＳＭＳ配信プラットホーム開発の第一弾として浦添市との取り組みを行うことで、今後の成長が見込まれるGovtech市場に本格参入し、地方自治体の情報発信・収集・活用に取り組んでまいります。

２．連携協定の主な内容

― 地方自治体向けＳＭＳ配信プラットホームを活用し大腸がん受診率向上に寄与するメッセージの開発
― 大腸がん検診の受診勧奨を実施する目的でのＳＭＳ配信

３．日程

2019年８月26日　連携協定に係る協定書締結
2019年９月　１日　連携開始

４．今後の見通し

本連携の当社の業績に与える影響につきましては軽微であります。

以　上